

# 11月23日（祝） 飯盛城跡の現地説明会を開催します

大東市と四條畷市では、最初の天下人として近年再評価されている三好長慶が居城とした大阪府下最大級の山城である飯盛城跡の平成33年度の国史跡指定をめざし、調査研究を続行しています。

現在、両市では飯盛城の発掘調査及び石垣調査を実施しており、その状況を市民のみなさまに見ていただく機会を設けました。

大東市教育委員会は、飯盛城の出入口にあたる「虎口」で発掘調査を行っています。発掘現場を間近にご覧いただきながら、調査の現状について調査担当者のご説明します。

また四條畷市教育委員会は、三好長慶が仮埋葬されたと伝わる通称「御体塚曲輪」とその南東側の石垣の調査を行っています。各調査場所において調査担当者のご説明します。

なお石垣については足場が悪いため、離れたところからの見学となります。

近年注目されている飯盛城の実像に迫れる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

## 実施要項

【実施日時】平成30年11月23日（祝） 13時00分～15時00分

【開催場所】大東市＜虎口＞ 四條畷市＜御体塚曲輪＞

【説明会】それぞれの開催場所において下記の時間帯で各2回説明を行います。

どちらからでも見学していただけますので、各自で移動してください。

第1回目：13：00～ 第2回目：14：00～

（両市の開催場所間は徒歩で20分程度かかります。）

【参加費用】無料

【ご注意】駐車場はございません。オートバイ・自動車でのご参加はご遠慮ください。

【アクセス】ハイキングコース利用の場合：四條畷駅から徒歩約100分、野崎駅から徒歩約90分

バス利用の場合：住道北口10時32分もしくは12時12分発・生駒登山口行き近鉄バスに乗車し、竜間バス停で下車して徒歩約40分。

【雨天中止、小雨決行】

当日午前7時台のNHKニュースの天気予報で、大阪府の午後の降水確率が70パーセント以上の場合は中止。 順延はありません。

## 【問い合わせ先】

大東市教育委員会生涯学習課 TEL：072-870-9105

四條畷市教育委員会生涯学習推進課 TEL：072-877-2121

当日のお問い合わせ先

TEL：072-870-9105（大東市） 問い合わせ受付時間 10:00～13:00

## こぐち 「虎口」に巡らされた石垣を発見!! (大東市教育委員会)

城の出入口である「虎口」の構造を明らかにするために発掘調査と石垣の測量調査を行いました。発掘調査の結果、虎口に築かれた石垣の全容が明らかになりました。今回の調査で、飯盛城がすでに信長以前の時代から、石垣を多用した本格的な城郭であったことがあらためて確認されました。



虎口全景（南から）



虎口の西側（南丸斜面裾）に  
築かれた石垣

南丸の土塁から虎口に向かう敵を側面から攻撃できる横矢の構造となっています。



虎口の東側の曲輪に築かれた石垣  
曲輪の斜面を取り巻いて築かれていることが判明しました。

ごたいづかくるわ  
**「御体塚曲輪」に建物跡の可能性!!**（四條畷市教育委員会）

飯盛城の城主三好長慶の死後、その遺体が仮埋葬されたとの伝承がある御体塚曲輪で、建物跡の有無を探る発掘調査を行いました。曲輪中心部に近い位置では遺物が多く出土し、瓦が含まれることから建物の存在が想定されます。また、曲輪の南東側で新たに発見した石垣の調査を行い、石垣上部で階段状の石積みが見つかり、通路を伴う可能性があることがわかりました。



**御体塚曲輪トレンチ全景**

手前が曲輪中心部側

建物に伴う可能性がある石材が  
みえます。



**御体塚曲輪の南東側に**

**築かれた石垣（北から）**

巨大な天然の石材を利用し、その  
横にさらに石垣を構築することで  
石垣の威容を増しています。



**石垣の上部に設定したトレンチ**

**（南から）**

階段状の地形加工と石材が見つかり、石垣の上部が通路になっている  
可能性があることが判明しました。

※現地説明会では、昨年度の調査で見つかった遺物も併せて展示します。